



令和5年度

創立149年

12.20



南種子町立西野小学校

学校だより 12月号

<http://m-nishino.sakura.ne.jp>

成長を支える自己存在感

校長 霜田 さおり

81日間の2学期も、無事に終業式を迎えます。この2学期は、合同運動会を始め多くの行事が、かつての姿で再開されました。特に、御崎大祭での棒踊り披露や校内相撲大会などは、初めて経験する子供も多く、それぞれの場面でそれぞれの成長がありました。同時に、西之に生きる西野っ子の誇りをもつ機会の一つになったことと思います。地域の方々の言葉かけや辛抱強いお導きを通して、子供たちは、「自分は西之校区の一人として大切にされている」という「自己存在感」を強くもち、また、自信にもつながりました。校区の方々や保護者の皆さんの御指導・御支援に深く感謝いたします。

子供は、本来、成長したいという願いをもっており、これは「自己成長力」と言われています。子供たちが、自己成長力を発揮し、自ら意欲をもって物事に取り組んでいくためには、自己存在感が土台となります。子供同士が、あるいは家族をはじめとする身近な私たちが目の前の子供を気にかけ、目をかけ、手をかけ、声をかけることで自己存在感がしっかりしたものになります。その上で、もの・こと・人との関わりを通して、学び成長していきます。

奉納相撲にかかるエピソードを一つ紹介します。

コロナ禍であったこと、出場年齢が3年生以上であったことから、出場経験がある子供は誰もいない状況でした。初めての相撲体験を前に、まわし一つで臨む寒さと人と闘う恐怖心で前向きになりにくい子供もいたようです。その子は、学校での練習、放課後の練習を重ねて、少しずつ取り組み方は理解し、その子なりに努力はするのですが、気持ちの根っここのところはなかなか難しい様子でした。校区での練習が始まり、練習も本格的になる中で、逃げたい気持ちも大きくなるころ、親身になって寄り添いつつ日々語り込んでくださる校区の方々に巡り合い、自分の気持ちに向かい合う覚悟をしていったのです。奉納相撲で教えていただいたことを発揮しながら一戦一戦勝ち進んでいく彼の成長を、関わってくださった方々が我がことのように喜び、たたえてくださったことは彼の自己存在感がさらに確かなものになるための大きな一歩だったと思います。

12月23日から、17日間の冬休みに入ります。家庭や校区で過ごす時間が全てになります。これまでどおり、子供たちに「気・目・手・声」をかけてくださいますようお願いいたします。

優しさ広がる人権集会

「みんなでほめ合う西野っ子 毎日笑顔でいよう」「自分も大事 みんなも大事 仲良くね」12月1日(金)に行った人権集会で、子供たちが作った人権標語です。

人権集会では、標語の発表をしたり、各学級で人権旬間に取り組んだことを紹介したりしました。

身近な人権について考え、よりよい人間関係を築く意欲を高める機会となりました。



全力で走りぬいた持久走大会

12月7日(木)、校内持久走大会が行われました。

ゴールまでの長い道のりでしたが、沿道の保護者・地域の皆様からの声援を背に、見事全員が完走しました。

また、他の学年の友達が走っているときには声を枯らして応援していました。

競技も応援も全力で…。そんな西野っ子のがんばる姿がたくさん見られた持久走大会でした。



命を守るために…津波防災ワークショップ

12月14日(木)、鹿児島気象台の方を講師に招き、「津波防災ワークショップ」を開きました。これは、南種子町の「学校安全総合支援事業」によるものです。

「もし自分の町で津波が発生したら…」という想定で、命を守るために大切なことについて話し合いました。

いつ起きるか分からない自然災害。御家庭でも「もしも」のときの対策を話題にしてみてください。



おめでとう! 第25回南九州市かわなべ青の俳句大会 入選 1年
「みずあびて ぼくのきゅうりが わらったよ」

1月の行事

- 9日(火) 始業式
いじめ問題を考える週間(～16日)
- 11日(木) 臨時全体PTA
- 13日(土) 土曜授業
書き初め
- 16日(火) 鹿児島学習定着度調査
(～17日 5年生)
- 22日(月) 学校給食指導週間(～27日)
- 31日(水) なわとび大会
全体PTA・学級PTA

2月の行事

- 6日(火) 新入生体験入学・保護者説明会
- 7日(水) 家庭学習強調週間(～15日)
第3回交流学习(高学年)
南種子中学校入学説明会
- 9日(金) 教育相談(13・14・20日)
- 10日(土) 土曜授業
- 15日(木) 第3回集合学習(中学年)
- 16日(金) 第2回集合学習(低学年)
- 28日(水) 学校保健委員会
全体・学級PTA